

令和3年4月20日

市政記者各位

## AIを活用した要支援者対象ケアプラン作成支援システムの開発に関する協定を締結しました



**【全国初】** 要支援者を対象とした介護予防・重度化防止AIの開発が始まります！

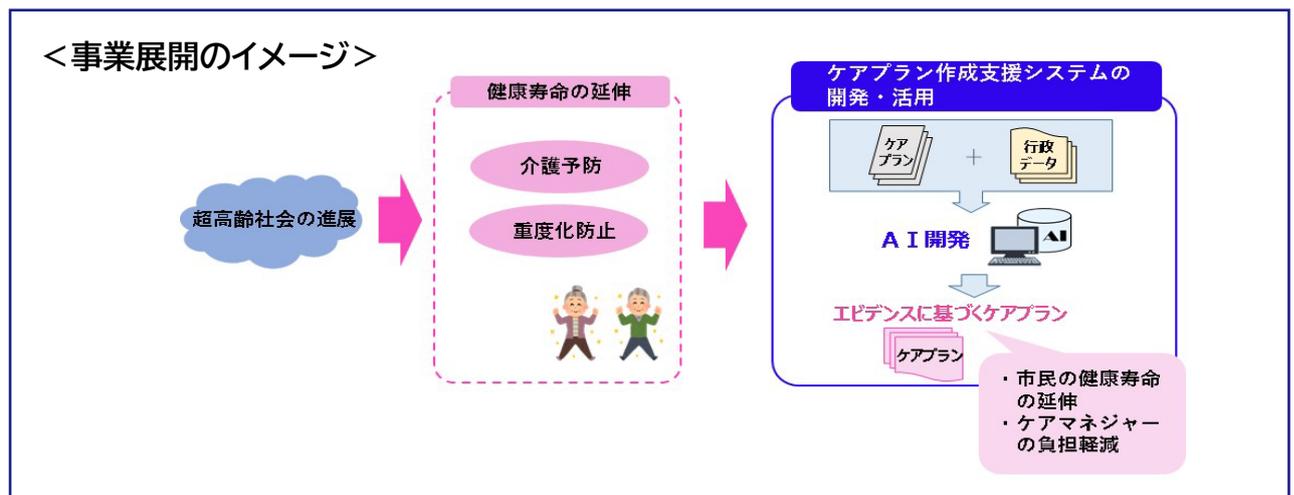
- 超高齢化社会が進展する中、高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自立した日常生活を送り、自分らしく生きていけるよう、介護が必要な状態になることを予防したり（介護予防）、介護が必要な状態になっても、介護度が重くならないように防止（重度化防止）したりする取り組みが重要になります。
  - こうした取り組みを進めるため、福岡市と（株）ウェルモ（代表取締役 CEO <sup>かの</sup>鹿野 <sup>ゆうすけ</sup>佑介、本店所在地：福岡市中央区）は、AIの活用によりケアプランの作成を支援するシステムを共同で開発することとし、本日（4月20日）、協定を締結しました。
- ※同社は、介護分野のICT化を推進する福岡市発のベンチャー企業です。

### AIを活用したシステムとは

- 行政や民間が保有するデータをAIに学習させ、ケアプラン作成を支援するシステムです。**要支援者を対象に、AIにより将来の体の状態を予測し、介護予防や重度化防止に資する介護予防サービスを提案するシステムは、全国初となります。**

		体の状態の AI予測機能あり
対象者	要介護	既存品あり
	要支援	<b>今回初</b>

- このシステムを活用することで、市民の健康寿命の延伸と介護予防支援事業所（地域包括支援センター）におけるケアマネジャーの負担軽減につなげていきます。



## 協定の内容

○福岡市と（株）ウェルモが共同で介護予防や重度化防止に取り組み、システムを開発する協定を次のとおり締結しました。

### 【協定の期間】

- ・協定締結の日から令和5年3月31日まで

### 【役割】

#### <福岡市>

- ・市が保有する介護、医療などのデータを（株）ウェルモに提供

#### <（株）ウェルモ>

- ・AIを活用したエビデンスに基づくケアプランの作成を支援するシステムを開発
- ・発売後の5年間、市内の介護予防支援事業所（地域包括支援センター）等へ無償提供

## 開発スケジュール



### 【問い合わせ先】

保健福祉局高齢社会部介護保険課

担当：青木、伊藤

TEL :092-711-4227 (内線 :2151)

## ウェルモ、福岡市とAIを活用したケアプラン 作成支援システムの構築に関する協定を締結

### 介護予防に資するAIシステムを開発し、介護予防支援事業所の業務を支援

AIやICTを活用した介護福祉プラットフォームサービスを提供する株式会社ウェルモ（代表取締役：鹿野 佑介、所在地：東京都千代田区、以下「ウェルモ」）は、福岡市とAIを活用したケアプラン作成支援システムの構築に関する協定を2020年4月20日に締結し、福岡市役所内で高島福岡市長と記者会見を行います。

ウェルモは、2021年3月に要介護者向けのサービス提供を行う居宅介護支援事業所向けにケアプラン作成支援AI「ミルモぷらん」を発売開始しましたが、今回福岡市との協定により開発するシステムは、要支援者を対象とする介護予防支援事業所向けのケアプラン作成支援AIです。

これによりウェルモの提供するソリューションの対象は、要介護者だけでなく要支援者へと広がり、健康寿命を延ばし、住み慣れた街で生き生きと最後まで暮らすインクルージョン社会の実現に貢献することを目指していきます。

#### ■ 事業概要

テーマ： AIを活用したケアプラン作成支援システム構築事業

期間： 開始の日～令和5年3月31日

概要：

市が保有する医療や介護保険に関するデータと、同市の介護予防支援事業所が保有する介護予防サービス計画のデータをAIに学習させ、介護予防支援事業所の生産性を高め、要支援者の介護予防や重度化防止に資するエビデンスに基づいたケアプラン作成を支援するAIシステムを開発し、早期の社会実装を目指します。

#### ■ 事業の背景

福岡市では、超高齢社会の進展に伴い、社会保障費用の増大や介護の担い手不足が深刻な問題となる中、高齢者が健康寿命を延ばし、自分らしく生きていける社会の実現のため、エビデンスに基づく科学的介護の仕組みの構築が進められています。高齢者の介護予防や重度化防止の活動は、福岡市内57か所の介護予防支援事業所（福岡市では「いきいきセンターふくおか」という）が担っていますが、介護予防や重度化防止のためなお一層のケアプランの質の向上ともに、業務過多を解消するため生産性を高めることが同時に求められています。

#### ■ 株式会社ウェルモ 会社概要

社会課題をICTと先端技術の力で解決することミッションに掲げる、ケアテックカンパニー。ケアプラン作成支援AIの「ケアプランアシスタント」（2020年、介護の地域資源情報を集約するプラットフ



ホーム「ミルモネット」、児童発達支援・放課後等デイサービス「UNICO（ユニコ）」の事業を展開しています。

ウェルモコーポレートサイト：<https://welmo.co.jp/>

- ・商号：株式会社ウェルモ（代表取締役CEO：鹿野 佑介）
- ・設立：2013年4月30日
- ・資本金：6.9億円（2020年3月時点：資本準備金含む）
- ・本店：福岡県福岡市中央区天神4丁目4-11
- ・本社：東京都千代田区内幸町1-1-6NTT日比谷ビル4F

<本件に関する問合せ先>

株式会社ウェルモ 東京オフィス 担当者：上堀

Tel：03-6205-7308 Mail：[pr@welmo.co.jp](mailto:pr@welmo.co.jp)

# AIを活用したケアプラン作成支援システム構築事業概要



**WELMO**

株式会社ウエルモ

2021 / 4 / 20

## 会社概要

名 称	株式会社 ウェルモ / Welmo Inc.
資 本 金	6.9億円（資本準備金含む）
東 京 本 社	東京都千代田区内幸町1丁目1-6 NTT日比谷ビル4階
福 岡 本 店	福岡県福岡市中央区天神4丁目4-11 天神ショッピング福岡8階
横 浜 支 社	神奈川県横浜市磯子区中原4-1-30 Yワイひろば内
大 阪 支 社	大阪府大阪市北区角田町8-47 阪急グランドビル20階
札 幌 支 社	札幌市中央区南1条西6丁目20-1 ジョブキタビル8階
Helsinki支社	Lönnrotinkatu 5, 00100 Helsinki, Finland
設 立	2013年4月30日
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉領域における意思決定補助人工知能サービス開発</li> <li>・中核都市以上向け介護サービス情報プラットフォーム提供</li> <li>・児童発達支援、放課後等デイサービスの運営</li> </ul>

東京本社オフィス



ヘルシンキオフィス



## ミッション

## 「超少子高齢化」を世界に先駆けて解決していく

## 在宅医療介護領域ミッション

利用者本位と正当に評価される  
在宅介護業界の実現

在宅介護分野の情報活用を  
次世代の水準へ



## 障害福祉領域ミッション

すべての子どもたちの  
可能性を解放する

学ぶ・含める教育を広げ、  
インクルーシブな教育サービスへ



## ウェルモが目指すケアマネジメント支援

情報をつなげる。人をつなげる。  
みんなが笑顔でケアをする。

要支援

要支援者向け  
ケアプラン作成支援システム

### 介護予防・重度化防止AI

行政や民間が保有するデータをAIに学習させることにより、エビデンスに基づいた介護予防や重度化防止に効果的なケアプラン作成を支援。

### MILMO plan

要介護

AIでもっと喜ばれるケアプランを、もっと簡単に

ケアプラン作成に必要な専門知識の学習や情報収集をサポートすることで、個々人の経験スキルによらない、利用者本位のケアプラン作成を支援。

### MILMO net

人がつながる。地域がつながる。

ケアマネジャー等の専門職が、ご利用者・ご家族のニーズにぴったりの事業者・団体を探し、わかりやすくご提案することを可能に。



※仮称

### 居宅内モニタリングサービス

ご利用者の日常における“兆し”をレポート

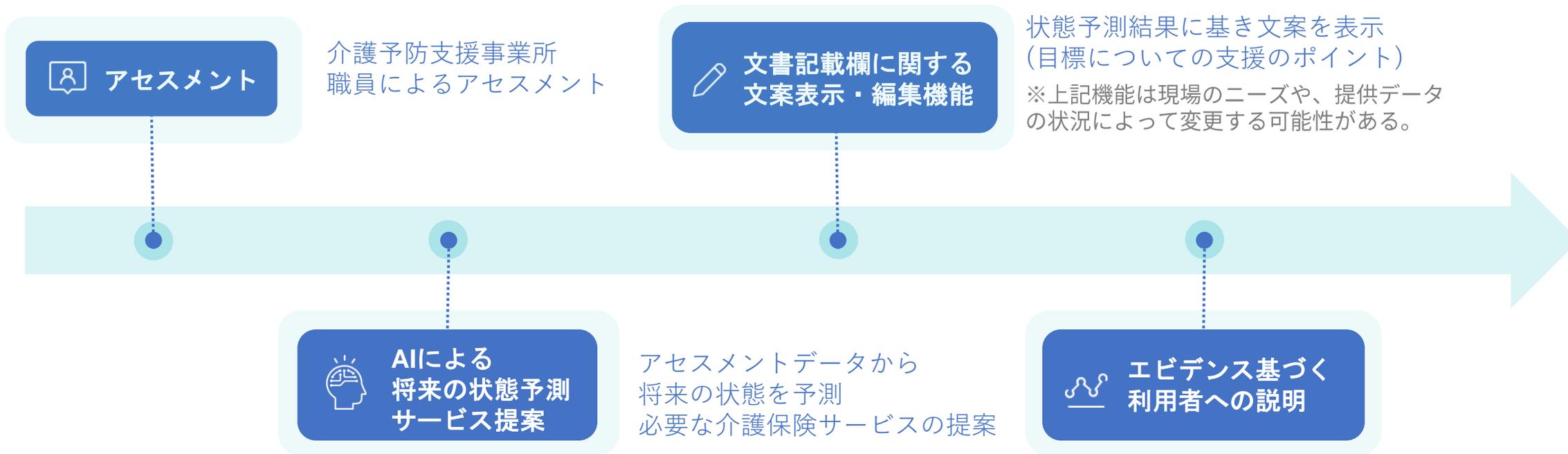
ご利用者宅に取り付けたセンサーから得られた“生活リズムデータ”を基に認知症やフレイルの予兆を早期発見し、ご利用者やご家族、介護サービス事業者とのより密接な連携を支援。

2021年秋リリース予定

## AIを活用したケアプラン作成支援システム構築事業概要

～全国初 要支援者に特化した介護予防・重度化防止に資するAIの開発～

- 介護・医療などの行政データとケアプランなどの民間データを用いて、要支援者の将来の状態の予測や必要な介護保険サービスの提案等を行うAIを開発し、エビデンスに基づいた介護予防サービス計画の作成を支援します。
- 現場の業務フローに合わせて、介護予防・重度化防止に資する介護予防サービス計画作成作業の効率化を行うシステムを構築します。
- 市内の介護予防支援事業所への利用促進（社会実装）を進めます。



## 地域包括ケアシステムDXの概要

- ウェルモが目指すのは、デジタル技術を導入し、地域包括ケアシステムを進化させる「地域包括ケアシステムDX（デジタルトランスフォーメーション）」の実現です。
- 高齢者の生活支援・フレイル予防・自立支援に関わる地域コミュニティや介護保険内外の情報の可視化や医療介護記録データの利活用の推進、オペレーションの進化による生産性の向上、他職種連携の強化によるシームレスなサービス提供などにより、介護サービスの利用者はもちろん、介護に関わるすべての人のQOL向上を目指しています。

